

## ご挨拶

### 県人会の運営 にあたり



会長 岡 豪 敏

関西佐賀県人会の会員の皆様、ご家族、ご友人の皆様方には、ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

今年の夏は、大阪も佐賀も猛暑続きでした。この会報第3号が皆様方のお手元に届く頃には、朝夕涼風が吹き抜け、夏の疲れを癒してくれていることでしょう。8月には、リオでオリンピックが、また、甲子園では全国高校野球大会が開かれました。故郷の代表として唐津商業高校が出場しましたので、本会の有志も応援に参りました。試合の結果は、誠に残念なことに、谷口投手の力投・ナインの健闘にも拘らず、木更津総合高校に惜敗しました。来年こそは、と期待しています。

さて、関西佐賀県人会「集まろう！佐賀んもん」のご報告をいたします。

去る6月5日、大阪太閤園にてご来賓、会員、家族の皆様方など370人を超えるご参加をいただき盛会裏に開かれました。

本年度は第65回の節目の開催でもあり、三部構成として、第1部に特別講演を、第2部で第65回総会、そして、第3部にふるさと交流会を開催いたしました。そのため例年より30分早い開会となり会員の皆様には大変ご無理をお願いしてしまいました。

第1部は、津村準二様による特別講演で、「会社経営のこと、故郷佐賀のこと」と題して郷土愛にあふれるお話をいただきました。内容については、後掲記事をご参照ください。

第2部「第65回総会」では、まず、ご来賓27名の方々をご紹介させて頂きました。佐賀か

らお越しの方々が半数を超えておりました。次に、佐賀県知事山口祥義様からご祝辞と県政ご報告を頂きました。知事のユーモアの溢れるお話に会場が何度か笑いで湧きました。“佐賀さよう”です。

ご来賓を代表して、佐賀県議会議長中倉政義様からご挨拶を頂きました

そして、米寿、喜寿のお祝いがありました。

その後、議事に入り、平成27年度事業・会計報告、平成28年度事業計画・予算案など議案すべてが全会一致で承認されました。その後、新役員の紹介がありました。

第3部は、いよいよお待ちかねの「ふるさと交流会」でした。殆どのテーブルを、出身市町村、同郷会、同窓会ごとに分け、小さな幟を立てました。ご来賓のインタビュー、山口さわ美歌謡ショー、ハワイアン等々の楽しい催しが続きました。テーブルでは、佐賀弁が飛び交い笑い声が絶えず談論風発でいつ果てるともない有様でした。本会の法被を着た役員を始めとして大勢の会員の方々に惜しみないご協力を頂きました。有難うございました。本会の活動の原点に触れえたような気がいたしました。

本会では、佐賀の皆様との人的交流を大事にし、今後更に広がるように努めていきます。今秋11月初めには、佐賀旅行「佐賀さよう！ふるさと大発見の旅」を計画しています。

また、ホームページを開設しています。これを通じて、先日、素晴らしい青年男女4人が入会してくれました。

当会運営の課題は幾つかあります。最大のもののは財政問題です。現在、役員以外の会員の皆様に対しては、入会金ゼロ、年会費は不要、としています。このシステムは今後も維持する方針です。ですから、本会の運営の必要経費は、役員会費と会員の皆様方からの善意に基づく任意の寄付金、会報の広告賛助金にて賄っております。

末尾となりましたが、本会の運営につき、今後とも宜しくご指導ご協力をお願い致します。